

新たな取り組みにチャレンジしている事業者を紹介します!

新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、多くの事業者が厳しい経営環境に置かれています。県では、こうした経営環境の変化に対応するため新たな取り組み(経営革新)に挑戦する事業者を支援しています。今回、「経営革新実行支援補助金(コロナ緊急対策)」を活用して、新しいサービスの提供を開始した事業者を紹介します。

case1 みそらぼ (飯塚市)



パソコン越しに“味噌愛”を伝える安藤さん

手作り味噌のオンライン講座を開始

飯塚市で、味噌加工品の開発・販売や味噌作りの出張教室などを行う「みそらぼ」。新型コロナウイルスの影響で休止していた味噌作り教室を再開したいと小型カメラや照明などの動画配信設備を導入し、オンライン講座を開始しました。



オンライン講座で使用する人気の味噌作りキット

「まだまだ手探りですが、これまで行けなかった地域にも味噌の素晴らしさを発信できるようになりました」と代表の安藤久代さん^{あんどう ひさよ}。講座で使う「味噌作りキット」も人気だそう。「年内には香港に向けてオンライン講座を開始したい」と安藤さんのさらなる挑戦は続きます。

case2 ステーキ&ハンバーグ くずはら (福智町)

テラス席の新設に合わせ、新メニューも提供

「くずはら」は、挽きたてのお肉を使ったハンバーグや炭焼ステーキを提供する福智町の有名店。コロナ禍の中、感染対策として店舗での三密を避けようと、新たにテラス席を設置。併せて、目の前で焼き上げる新メニューの薪焼ステーキの提供も始めました。

「お客さんに安心して食事を楽しんでほしい」と店主の葛原辰夫さん^{くずはら たつお}。「いずれはお店の裏山にも家族で料理を楽しめるキャンプ場のようなものを造れたら」とその目は先を見据えています。

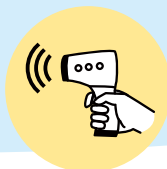
このロケーションで食べる薪焼きステーキは絶品です!



焼き方のこだわりを熱く語る葛原さん

経営革新実行支援補助金(感染防止対策)もご活用ください!

新たな事業展開に取り組むための計画を策定し、消毒設備の導入やアクリル板の設置など、業種別ガイドラインに基づいた感染防止対策を行う事業者を支援しています。



申請方法など、詳しくは▶



問い合わせ: 新事業支援課 ☎092-643-3449 ファクス092-643-3226